

令和6年3月（第15回）役員会議事要旨

日時 令和6年3月26日（火）13:00～15:11
場所 ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を利用
出席者 8/8
那須学長、三村理事、前田理事、袖山理事、菅理事、阿部理事
佐藤理事、藤原理事
欠席者 なし
陪席者 松本監事、大原監事
佐藤（法）副理事、高瀬教育学研究科長、黒神法学部長、古松経済学部長、
三好医歯薬学総合研究科教授

○ 前回議事要旨の確認

令和6年2月（第14回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）職員の懲戒処分について（陪席制限）

学長の指名により、教員懲戒等審査委員会委員長から資料に基づき、経緯等の説明があった。引き続き、懲戒処分の量定について審議した結果、停職2月とすることを承認するとともに、今後の対応については原案のとおり進めることが了承された。

（本件については、非公表事項と決定されたため、詳細な記載は省略する。）

（2）教育学研究科の改組について

三村理事から、本学は令和4年度に「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」に採択され、教育学研究科において、教育データサイエンスの学位に紐づく新たな学位プログラムを設置することについて文部科学省に協議していたこと、また、現行の教育学研究科教育科学専攻を廃止し、新たに同名の教育科学専攻を設置することについて文部科学省から了承を得たことの説明があった。

続けて、三村理事の指名により、高瀬教育学研究科長から、資料1に基づき、令和7年度に設置予定の教育科学専攻について、専攻名と定員（37名）に変更はないこと、また、従来の教育学学位プログラムに加えて教育データサイエンス学位プログラムを設置し、新たに修士（教育データサイエンス）の学位を出すこと等の提案があり、審議の結果、承認された。

（3）法学部及び経済学部の夜間主コースの廃止と昼間コースの定員増について

三村理事からの指名により、黒神法学部長、古松経済学部長から、資料2に基づき、令和8年度より法学部及び経済学部の夜間主コースを廃止し、昼間コースの定員を増員する計画について、説明があり、審議の結果、承認された。

（4）腸健康科学研究センターの設置について

学長の指名により、三好医歯薬学総合研究科教授から、資料3に基づき、腸疾患に関する学内の研究リソースを統合・体系化し、腸と人の健康増進に貢献する研究組織を整備するため、令和6年4月1日に全学センターとして「腸健康科学研究センター」を設置することの提案があり、審議の結果、承認された。

(5) 研究・イノベーション共創機構の設置について

学長から、資料4に基づき、大学全体の研究とイノベーション、地域共創を一体的に取りまとめ、総司令塔機能を強化するため、研究推進機構と地域総合研究センターを廃止・統合し、新たに研究・イノベーション共創機構を令和6年4月1日に設置すること、また、機構長は学長とし、研究・イノベーション共創管理統括部長（現：研究協力部長）を筆頭の副機構長とすること等の提案があり、審議の結果、承認された。

(6) 諸規則の改正について

三村理事から、資料5に基づき、以下の規則等の一部改正について、改正内容と改正理由の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

【学則】

- ①国立大学法人岡山大学管理学則

【規則】

- ②国立大学法人岡山大学職員就業規則
- ③国立大学法人岡山大学再雇用職員就業規則
- ④国立大学法人岡山大学非常勤職員就業規則
- ⑤国立大学法人岡山大学医員等職員就業規則
- ⑥国立大学法人岡山大学契約職員就業規則
- ⑦国立大学法人岡山大学職員給与規則
- ⑧岡山大学における障がい理由とする差別の解消の推進に関する対応規則
- ⑨国立大学法人岡山大学内部統制規則
- ⑩岡山大学研究用病原体等安全管理規則
- ⑪岡山大学の放射線障害の防止に関する管理規則
- ⑫岡山大学組換えDNA実験安全管理規則
- ⑬岡山大学研究教授及び研究准教授の称号の付与に関する規則

(7) 性暴力の防止及び対応に関する規程等について

袖山理事から、資料6に基づき、本学におけるセクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取組の強化について、性暴力等とセクハラ等の定義を分離・明確化すること、また、性暴力等及びセクハラに係る懲戒基準を行為の態様に合わせて厳罰化すること等の説明があった。

続けて、関係する規程等を制定・改正することの提案があり、審議の結果、承認された。

(8) 津島団地におけるPPA事業（太陽光発電）の実施について

袖山理事から、資料7に基づき、カーボンニュートラル達成のため、津島団地にお

けるPPA事業（太陽光発電）の実施について、事業内容及びスケジュールの提案があり、審議の結果、承認された。

(9) 令和6年度国立大学法人岡山大学予算（案）について

袖山理事から、資料8に基づき、令和6年度国立大学法人岡山大学予算（案）について、1月29日の役員会で審議・決定された予算編成方針に従い、予算（案）を策定したことについて、説明があった。

続けて、令和6年度の当初予算の予算額（案）は、約654億円で、昨年度比で、約8億円の増額となっている旨、説明があった。さらに、収入予算（案）及び支出予算（案）のポイントについての説明に続き、令和6年度戦略的経費の概要について、説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(10) 令和6年度資金運用方針（案）について

袖山理事から、資料9に基づき、令和6年度資金運用方針（案）について、令和5年度と考え方の大きな変更はないこと、また、基本方針、短期及び中長期の運用について説明があり、審議の結果、承認された。

(11) 寄付講座の期間延長及び内容変更について

佐藤（法）副理事から、資料10に基づき、以下の寄付講座について、設置期間の延長等の説明があり、審議の結果、承認された。

①「地域医療人材育成講座」 大学院医歯薬学総合研究科

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで設置期間を延長
助教1名を増員

②「小児急性疾患学講座」 大学院医歯薬学総合研究科

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで設置期間を延長

准教授1名及び助教1名の構成から、教授1名及び准教授1名の構成に変更

③「国吉康雄記念・美術教育研究と地域創成講座」 大学院教育学研究科

令和6年4月1日から令和9年3月31日まで設置期間を延長
非常勤講師2名を増員

④「周産期医療学講座」 大学院医歯薬学総合研究科

令和6年4月1日より寄付者（広島県）を追加

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで設置期間を延長

⑤「臨床小児科学講座」 大学院医歯薬学総合研究科

令和6年度の寄付金額を3,000千円増額
准教授の交代

2 報告事項

(1) 令和5年度 中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会（フォローアップ・フィードフォワード）実施報告）について

菅理事から、資料11に基づき、令和5年11月に開催した外部評価委員会（フォローアップ・フィードフォワード）の結果について、外部評価委員会からの主な所感

等の報告があった。

(2) 令和5年度監査報告について

松本監事から、資料12に基づき、令和5年度監事監査について、文部科学大臣へ提出する監査報告に記載すべき事項に対する監査を『業務監査』、会計監査人が行う監査の方法及びその結果の相当性を確認する『会計監査』、そして本学が法人化以降行ってきた、年度ごとに監査テーマを定めた監査を『重点業務監査』として実施したこと、また、『重点業務監査』については、「保有資産の有効活用等に関する検討状況等」及び「国際化戦略等」の二つを監査事項として監査を行い、監査意見書にまとめた旨の報告があった。

続けて、令和5年度法人監査室監査について、業務執行状況監査では5項目を、公的研究費等監査では4項目の項目を監査事項として監査を行い、監査報告書にまとめた旨の報告があった。

(3) 役員執行部体制について

学長から、資料13に基づき、令和6年4月1日以降の役員執行部体制について、報告があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

今回は、4月30日(火)13時00分から開催することとなった。

以上